

入札説明書

令和3年8月18日付で公告した「認定こども園愛宕幼稚園解体工事」に係る入札等については、入札公告及び関係法令に定めるもののほか、この入札説明書によるものとする。

1 入札参加の手続

当該工事の入札に参加しようとする者は、事前に入札参加資格の確認申請手続きを行わなければならない。

(1) 提出書類

申請書に記されている通りとする。

(2) 提出書類の作成方法

競争参加資格確認申請書等は、次に従い作成すること。

ア 施工実績

資格条件を満たす工事の施工実績を記載すること。記載する件数は1件でよい。

イ 配置予定技術者

当該工事の競争参加資格確認申請書類の提出までに完成した参加資格条件と同延床面積以上の工事の元請けとしての施工経験を有し、解体に係る監理技術者資格証を有する者又は同等以上の資格を有する者と国土交通大臣が認定した者を記載すること。

ウ 契約書の写し又は施工証明書

竣工時工事カルテ受領書が無い場合、施工実績として記載した工事に係る契約書及び設計図書の写しを提出すること。契約書及び設計図書の写しは、工事名、契約金額、工期、発注者、請負者及び施工内容（用途、規模など）を確認できる部分のみでよいこととする。

(3) 提出場所

厚木市飯山 2343

(株)日比野設計 tel 046-241-3339/fax 046-242-3266

(担当：小西、080-4093-1506)

mkonishi@hibinosekkei.com

(4) 提出方法

メールにて送信すること。(送信後にその旨を携帯電話まで連絡すること。)

(5) 提出期限

令和3年8月20日 午後2時まで

(6) その他

- ア 競争参加資格確認申請書等の作成及び提出に係る費用は、提出者の負担とする。
- イ 提出された競争参加資格確認申請書等は、当該競争入札の参加資格の確認以外に無断で使用しない。
- ウ 提出された競争参加資格確認申請書等は、返却しない。

2 競争参加資格の確認

- (1) 競争参加資格の確認は、令和3年8月20日16時までに競争参加資格確認結果通知書を申請者にファクシミリ送信により行う。
- (2) 競争参加資格がないと認められたものは、その理由について、令和3年8月23日までに書面（形式は自由）で、説明を求めることができる。この場合、説明を求めたものに対し、令和3年8月27日までに書面で回答する。

3 競争参加資格の喪失

競争参加資格の確認結果の通知後、競争参加資格確認通知書を受けた者及びその構成員が、次のいずれかに該当するときは、当該工事にかかる入札に参加することができない。

- (1) 競争参加条件に定める資格条件を満たさなくなったとき。
- (2) 競争参加資格確認申請提出書類に虚偽の記載をしたとき。

4 現場説明書、設計図書の交付等

- (1) 現場説明書及び既存図面の交付方法
 - 日時 令和3年8月20日
 - 交付場所 ㈱日比野設計からメールにて送付。
- (2) 設計図書に対する質疑応答
 - 質疑受付 令和3年8月25日 ~15時まで（メールにて受付）
 - 質疑回答 令和3年8月27日（メールにて全員に回答）

5 入札及び開札等

- (1) 入札及び開札の日時及び場所
 - イ 入札日時 令和3年9月1日（水）午後13時30分から（直ちに開札）
 - ウ 入札及び開札場所 来迎寺（新潟県十日町市川原町823-1）
- (2) 入札書の提出方法
 - ア 入札参加者は、上記に示した日時及び場所に予定時間までに参集すること。
 - イ 入札参加者は、入札金額の積算根拠が記載された当該工事に係る工事費内訳書を

作成し、工事費内訳書（大項目程度）を同封すること。（細項目のものも持参すること）

(3) 入札書の記載方法

落札決定にあたっては、入札書に記載された金額に当該金額の100分の10に相当する額を加算した金額（当該金額に1円未満の端数があるときは、その端数金額を切り捨てた金額）をもって落札金額とするので、入札者は、消費税に係る課税事業者であるか免税事業者であるかを問わず、見積もった契約希望金額の110分の100に相当する金額を入札書に記載すること。

(4) 入札の回数

1回目で落札者が決定しない場合、2回まで入札を行う。

6 入札の無効

次の各号のいずれかに該当する入札は無効とする。

- (1) 入札参加資格がない者が行った入札。
- (2) 提出書類に虚偽の記載をした者が行った入札。
- (3) 工事費内訳書を同封しない者が行った入札。
- (4) 入札書記載が不明瞭または、記名押印の無いものまたは、金額を誤記または訂正してある入札
- (5) 入札予定時間までに参集しなかった者が行った入札

7 落札者の決定

- (1) 予定価格の制限の範囲内で最低の価格をもって有効な入札を行った者を仮落札者とし、理事会の議決を持って決定とする。同じ価格の入札をしたものが2名以上の場合は入札参加者によるくじにより仮落札者を決定します。

8 その他

- (1) 配置技術者の届出後当該工事が竣工するまでの間に配置技術者の変更があった場合は、速やかに届け出ること。
- (2) 落札者決定後、配置技術者の専任配置を確認するための調査の結果により、当該落札者と契約を締結しないことがある。
- (3) 入札説明書及び設計図書を手した者は、これらを当該入札以外の目的で使用してはならない。
- (4) いかなる場合においても一括下請負契約を禁止する。